

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	青年が、社会人としての教養を高めたり、参加者同士の交流を図ることは、充実した生活を送る上で大いに有益であり、ニーズはあるものと判断する。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	勤労青少年福祉法で地方公共団体が事業を行うことになっている。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ある"/>	主体	勤労青少年ホーム	
			事業名	各種教養講座	
		根拠	若者のみの教養講座として気安く受講できる。また、基本的に勤労者のための施設であるため、夜間の講座開催ということも特徴である。		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	現行どおり、市の一般財源のほかに財源はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	高学歴化、晩婚化により青年と認識される年齢層が上がっていることに対応するとともに、青年のニーズを把握、ホームのPR、青少年以外の年齢層にも支障がない限り、受講や利用を認める等の措置を講じる必要がある。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流をすすめる。	平成29年度計画	広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流をすすめる。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	心の電話相談活動費補助金	事業コード 1946
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標 豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	属性 青少年	基本施策 青少年を健全育成する	実施施策 青少年の健全育成	2041
	重点施策体系	重点施策 「人の増えるまち」づくり	分類(大) 安心して生み育てられる子育て環境の充実	分類(小) 学校・地域・家庭教育		813

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。				
	概要	心の電話の活動費の補助				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		※設定困難		目標値						
				実績値						
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		研修会の開催	回	目標値	7	7	7	7	7	
				実績値	10	10	10	10		
		計算根拠 2月に1回以上の開催		達成率(%)	142.9	142.9	142.9	142.9		
				ランク	A	A	A	A		
			実数値							
	タイプ	会計	一般会計							
		事業タイプ	単独事業							
		経費区分	補助費等							
		事業要員	正規職員							
			臨時・嘱託							
			※所要時間	24						
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	45	45	45	45					
	決算額	45	45	45						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	現在の社会状況から鑑み、こころの相談事業に市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の電話相談を通して地域と密着した活動を行っており、青少年の健全育成に 寄与しているため、活動の補助は妥当である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	研修の充実、相談の増加を予測すると削減は難しい。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	相談員の資質向上を行い、地域づくりの寄与ができる。

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄 与することを支援する。市は補助金申請、実績報告書 のみの事務。	平成29年度計画 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄 与することを支援する。市は補助金申請、実績報告書 のみの事務。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	スカウト育成会活動補助金	事業コード	1947
------------	--------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。				
	概要	スカウト協議会の活動費を補助する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	※設定困難			目標値					
				実績値					
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	研修・訓練等事業開催回数		回	目標値	5	5	5	5	5
				実績値	5	5	5	6	
	計算根拠			達成率(%)	100	100	100	120	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			
	事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託			
	経費区分	補助費等		事業要員		※所要時間			
				24					
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	90	90	90	90				
	決算額	90	90	90					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ボーイ・ガールスカウトの育成は青少年の健全育成に寄与するためニーズはある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年の健全育成に係るボーイ・ガールスカウトの活動に対する行政支援策としての補助金等交付事業であるため必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	活動の成果を望むには、これ以上の削減は難しい。		
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。	
			【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	会員数の維持或いは増加により、活動の成果が望める。

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。	平成29年度計画	ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	成人式開催事業	事業コード	1968
------------	---------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	821	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	若者が住みたいくなる・住み続けたいなるまちづくり	若者・学生との連携		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。				
	概要	次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	新成人の実行委員会形式による成人式の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	実行委員会開催数		回	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	7	7	7	7	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	成人式参加者率		%	目標値	80	80	80	80	80
				実績値	84.4	86.1	81.2	83.9	
	計算根拠	成人式出席者数 / 新成人数		達成率(%)	105.5	107.6	101.5	104.9	
				ランク	A	A	A	A	
				実数値	573/679	570/662	549/676	600/715	
	タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員		0.25
		事業タイプ	単独事業		事業要員		臨時・嘱託		
		経費区分	物件費		事業要員		※所要時間		0
	【単位:千円】								
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	735	735	765	765				
	決算額	730	724	760					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	成人式の開催は行政が行うとの認識が一般化している。また、成人式対象者の保護者や家族等は、その開催を当然のこととしている。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	「成人」としての青年教育として市が主体となって行うべきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	既に新成人に対する記念品の配布を止めるなど、コスト削減に努めており、今以上の削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	長期にわたり青年層へ地域活動の場を提供することは、人材の育成と地域全体の教育力向上へつながる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。	平成29年度計画	新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	青少年健全育成事業	事業コード 1969
------------	-----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	青少年健全育成のための環境づくりとして、の家庭教育普及啓発活動等を行うことで、次代を担うひとづくりを推進する。				
	概要	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、家庭教育啓発機関紙(はぐくみ)の発行や青少年育成団体の支援・指導を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 平成23年度より一部事業において市民主役事業として民間団体へ委託。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	編集委員会開催回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	2	2	2	2	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	家庭啓発紙「はぐくみ」の発行部数		部	目標値	20000	20000	20000	20000	20000
				実績値	20600	20600	20600	20000	
	計算根拠	年2回×10000		達成率(%)	103	103	103	100	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員		0.1		
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間		0		
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	809	1,771	765	845				
	決算額	610	1,721	639					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	凶悪な犯罪、問題行動の多様化、低年齢化の対策として、家庭や地域の教育力向上が必須である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年健全育成は社会全体の問題であるため、市が行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	かるた大会については、H18から市かるた協会が自主的な運営を行っている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	定期的かつ継続して家庭教育についての啓発を行っていくことは、必要であり、 向上の余地はある。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、機関紙（はぐくみ）の発行、青少年育成団体の支援・指導を行う。	平成29年度計画	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。具体的な事業として、機関紙（はぐくみ）の発行、青少年育成団体の支援・指導を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金	事業コード 2034
------------	--------------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の総意を結集し、青少年の健全育成や非行防止等の活動推進を図る。				
	概要	青少年育成等に関係する各種団体の緊密な連携により、全域あがでの青少年育成を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、事務補助、実績報告書の事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会の開催	回	目標値	1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1		
	成果指標								
	指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	青少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を図る市民大会の参加者数	人	目標値	200	200	200	200	200	
			実績値	367	385	450	220		
	計算根拠	少子化の現状の中で、参加者数を維持	達成率(%)	183.5	192.5	225	110		
			ランク	A	A	A	A		
実数値									
タイプ	会計	一般会計	事業要員		正規職員	0.7			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託				
	経費区分	補助費等			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	3,150	3,200	3,150	3,150				
	決算額	3,150	3,200	3,150					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は大きな課題となっており、地域環境の向上に向けた取り組みが必要である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は生涯学習の一環として市が取り組む必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	将来を担う青少年が、ふるさと鯖江を大切に、愛着や誇りを持って成長することが望まれている昨今、青少年健全育成鯖江市民会議の更なる活動推進が必要であり、削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	既に県の補助制度を活用して財源確保に努めており、これ以上は望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	各地区青少年育成協議会、子ども会等の社会教育団体との連携を図り、青少年の健全育成や非行防止等の活動を推進する。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成29年度 方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 維持
	平成28年度取組み	会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるLINEやネットなどの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について掌握し、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組む。	平成29年度計画	会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるLINEやネットなどの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について掌握し、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組む。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】 不可能

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	少年警察協働員会事業補助金	事業コード 2036
------------	---------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。				
	概要	少年警察協働員会への活動のための補助金				
	法令根拠					
	実施形態	現在	補助金等交付			
	内容	補助金申請、実績報告書のみの事務。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	少年の非行防止と健全育成を目的とした啓発事業の実施		回	目標値	12	12	12	12	12
				実績値	15	15	15	15	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	少年の非行防止と健全育成を目的とした行事等の従事者数		人	目標値	20	20	20	20	20
				実績値	40	40	40	40	
	計算根拠			達成率(%)	200	200	200	200	
				ランク	A	A	A	A	
実数値									
タイプ	会計	一般会計							
	事業タイプ	単独事業							
	経費区分	補助費等							
事業費			正規職員						
			臨時・嘱託						
			※所要時間	24					
		【単位:千円】					補助金等名称		
区分		H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)			
予算額		45	45	45	45				
決算額		45	45	45					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図ることは市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	少年の非行防止と啓発活動を行うことは少年の健全育成に必要である為、市が補助金等交付事業を行う必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	啓発事業をより図るためにはコスト削減は難しい。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	市の単独事業のため、これ以上望めない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	少年の非行防止と福祉の増進の啓発をより行い、少年の健全育成を図る成果がある。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。少年警察協助力員会への活動のための補助を行う。	平成29年度計画	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。少年警察協助力員会への活動のための補助を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	親と子のふれあい事業	事業コード 2110
------------	------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	保育所(園)・幼稚園・小学生とその親を対象に、親と子の絆を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。				
	概要	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	親子ふれあい事業の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		親と子の絆を深める、学級・講座・イベント等の開催	回	目標値	150	150	150	150	150	
				実績値	113	70	96	96		
		成果指標								
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
		学級・講座・イベント等の延べ参加者数	人	目標値	6000	6000	6000	6000	6000	
				実績値	6583	8080	7127	6725		
		計算根拠 少子化の現状の中で、参加者数を維持		達成率(%)	109.7	134.7	118.8	112.1		
				ランク	A	A	A	A		
			実数値							
	タイプ	会計	一般会計	事業要員		正規職員	0.1			
		事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託	0.1			
		経費区分	物件費			※所要時間	0			
	【単位:千円】									
	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	500	485	500	410					
	決算額	500	485	382						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	親と子の絆を深めるとともに、ふれあいを求める住民ニーズが増加している。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	生涯学習の一環として、人間形成における幼少期の大切な事業なので、市が関与 して推進していく必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
			根拠		
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行で、コスト削減する余地が見当たらない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわないため行わな い。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	対象、事業内容が限定されるので今以上に成果を向上させる余地が見当たらな い。		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。	平成29年度計画 地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	地域青年交流事業	事業コード	2111
------------	----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	多くの青年が公民館に集うことにより、地域貢献につながり地域を活性化する。				
	概要	地域における青年活動の活性化（地域青年交流事業）の推進に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	地域の青年活動の活性化支援の為の事業の企画・運営。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	青年層を対象とした生涯学習講座・学級・交流会等の開催数		回	目標値	15	15	15	15	15
				実績値	24	25	26	19	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	講座・学級・交流会等の延べ参加者数		回	目標値	600	700	900	1000	1000
				実績値	656	907	1004	1062	
	計算根拠			達成率(%)	109.3	129.6	111.6	106.2	
				ランク	A	A	A	A	
			実数値						
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.1			
	事業タイプ	単独事業			臨時・嘱託	0.1			
	経費区分	物件費			※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	500	500	500	445				
	決算額	500	500	268					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地域貢献度の高い青年層の活動の活性化に対するニーズが地域住民にある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	地域貢献度の高い青年層の活動を活性化させるには市が全面的に支援する必要がある。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地がない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	地道に事業を継続する以外ない。		

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み 地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。	平成29年度計画 地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	放課後子ども教室推進事業	事業コード 2243
------------	--------------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する	青少年の健全育成	
重点施策体系	重点施策	分類(大)		分類(小)		813
	「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実		学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	全ての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、子どもの健全育成を図る。				
	概要	地域住民の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツなどに取り組み、安全・安心な居場所を整備する。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	放課後子ども教室の企画・運営。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	運営委員会の開催		回	目標値	6	6	6	6	6
				実績値	4	4	4	4	
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)
	公民館における居場所の開所日数(延べ)		日	目標値	700	700	700	700	700
				実績値	718	713	724	750	
	計算根拠	1年間の開所日数		達成率(%)	102.5	101.8	103.4	107.1	
				ランク	A	A	A	A	
実数値									
タイプ	会計	一般会計		事業要員		正規職員			0.25
	事業タイプ	補助(県)事業		事業要員		臨時・嘱託			1
	経費区分	物件費		事業要員		※所要時間			0
【単位:千円】									
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称		
	予算額	5,150	5,623	5,543	5,533		放課後子ども教室推進事業補助金		
	決算額	4,937	5,454	5,316					

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	保護者等が自宅に帰宅するまでの、放課後における安全・安心な子どもの居場所 提供に対するニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	安全・安心な子どもの居場所を提供するには、管理運営に関して市が全面的に関 与する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行でコストを削減する余地が見当たらない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありませんか。 <input type="text" value="補助金等の活用"/>	根拠	豊地区における放課後子どもクラブ応援事業（木・金曜日開催）をモデル的に新 規に実施するので、現状以上の補助金の交付が見込める。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	豊地区において放課後子どもクラブ応援事業（木・金曜日開催）を実施するの で開所日数の実績増加が期待できる。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	地域の参画を得て、安全・安心な居場所を整備するとともに、実施内容の充実を図る。	平成29年度計画	地域の参画を得て、安全・安心な居場所を整備するとともに、実施内容の充実を図る。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	公民館合宿通学事業	事業コード	2244
------------	-----------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	2009	終了年度	9999
	目的	様々な地域資源を活用して、放課後や週末等における子どもの活動支援や生活体験をとおした地域の教育力の活性化を図る。				
	概要	地域の公民館に宿泊しながら、親元を離れて共同生活を行い、学校へ通うことにより、地域の人たちの協力により簡単な生活習慣の習得支援や地域住民との交流を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(一部)			
	内容	地域住民による地区実行委員会に業務を委託する。				

DO(実施)	活動指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	校長会への説明会議		回	目標値	2	2	2	2	2	
				実績値	1	1	1	1		
	学校への説明会議		回	目標値	10	10	10	10	10	
				実績値	10	9	9	8		
	成果指標									
		指標名	単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	
	実施公民館数		館	目標値	10	10	10	10	10	
				実績値	9	9	8	8		
	計算根拠	合宿通学事業を実施した公民館数	達成率(%)	90	90	80	80			
			ランク	B	B	B	B			
			実数値							
	タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.25				
		事業タイプ	補助(県)事業	事業要員	臨時・嘱託	0.5				
経費区分		物件費	事業要員	※所要時間	0					
【単位:千円】										
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称			
	予算額	1,914	1,747	1,700	1,706		放課後子ども教室推進事業補助金			
	決算額	1,914	1,590	1,420						

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	児童が家庭における基本的な生活習慣を習得することや協調性を学ぶ必要性に対 する市民ニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公民館を会場として提供することや、夜間管理など市が関与する必要がある。	
	効率・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地が見当たらない。		
		根拠			
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="受益者負担"/>	根拠	教材費等以外の参加費の徴収。		
有効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	地区公民館を会場とし、地域住民の協力を得て、生活指導者として参加すること によって、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の醸成、地域の教育力を 向上させることが出来る。		
		根拠			

ACTION	【平成28年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	できるだけ多くの地域で実行委員会を設置し、事業実 施を進める。 地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してよ り多くの地域ボランティアの参加を促す。 また、これまでの地域の特色を活かした取り組みとと もに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる 企画も取り入れていく。	できるだけ多くの地域で実行委員会を設置し、事業実 施を進める。 地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してよ り多くの地域ボランティアの参加を促す。 また、これまでの地域の特色を活かした取り組みとと もに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる 企画も取り入れていく。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

H28 事業名	家族ふれあい事業	事業コード 2997
------------	----------	---------------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	2041
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)	813	
		豊かな心を育む文化の薫るまちづくり	青少年	青少年を健全育成する		青少年の健全育成
		「人の増えるまち」づくり	安心して生み育てられる子育て環境の充実	学校・地域・家庭教育		

PLAN(計画)	部署名	生涯学習課	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで次代を担うひとづくりを推進する。				
	概要	「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。市民主役条例に基づき提案型市民主役事業として、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託(全部)			
	内容	市民主役事業提案団体が企画、運営。				

DO(実施)	活動指標										
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
	広報誌、HP等でのPR回数		回	目標値	2	2	2	2	2		
				実績値	2	2	2	2			
	成果指標										
	指標名		単位	年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)		
	光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)応募家族数		組	目標値	150	50	50	50	50		
				実績値	143	45	50	52			
	計算根拠	H25より「家族ふれあい写真コンテスト」(目標値100点)が廃止			達成率(%)	95.3	90.0	100	104		
				ランク	A	B	A	A			
			実数値								
タイプ	会計	一般会計							事業要員	正規職員	0.25
	事業タイプ	単独事業								臨時・嘱託	
	経費区分	物件費								※所要時間	80
【単位:千円】											
事業費	区分	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	補助金等名称				
	予算額	601	660	860	715						
	決算額	556	660	860							

平成28年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	家族ふれあい写真コンテスト・西山公園イルミネーション装飾事業は、恒常的に 応募があり、市民のニーズは十分にあると考えられる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	青少年健全育成のための環境づくりは、行政が関与し推進を図る必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	今後さらに内容の充実を図るため、コスト削減は困難である。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国や県からの補助金、交付金はない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	他団体との連携による事業の発展や応募者数を増やすためのテーマを検討するこ とにより、事業内容の充実を図ることが出来る。		

ACTION	【平成28年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成29年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成28年度取組み	家族のふれあい光でつなぐ家族の絆（西山公園イルミネーション装飾）事業等の実施により、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。	平成29年度計画	家族のふれあい光でつなぐ家族の絆（西山公園イルミネーション装飾）事業等の実施により、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。

【H28提案型市民主役オープン事業実施】

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	未実施	実施	実施	実施	